***社会と情報プリント22B***

組　　　番　名前

タグの種類と使い方まとめ

タイトルを表示させる

ここで指定したタイトルは、検索結果に表示されます。Webページには表示されません。

使うタグ：<title>　</title>

使い方：タイトルにしたい文字を挟みます

使い方の例：<title>神奈川県立生田東高等学校</title>

見出し・小見出しをつくる

使うタグ：<h>タグ

使い方：見出しにしたい文字を挟みます。　h1：上位レベルの見出し〜h6：下位レベルの見出し

使い方①例：<h2>生田東高校</h2>

使い方②例：<h2 class="スタイル名">生田東高校</h2>

段落を作る

使うタグ：<p > </p>

使い方：１つの段落にしたい文章を挟みます

使い方例①：<p class="kijiB">ここは段落のなかの文章</p>

改行させる

使うタグ：<br>

使い方：改行させたいところにタグを書きます。

要素をボックスで囲む

使うタグ：<div> </div>

使い方：ボックスで囲みたい部分の最初と最後を、<div>タグで挟みます。

区切り線を引く（文章の区切りを指定する）

使うタグ：<hr>

使い方：区切り線を引きたいところにタグを書きます

文字の１部だけスタイルを変える

使うタグ：<span> </span>

使い方：スタイルを変えたい文章を挟みます

使い方例：<span class="スタイル名">ここが変わる</span>

Webページに画像を表示しよう

使うタグ①：<img src ="xxx.yyy">

使うタグ②画像のサイズを変更したいとき：  
<img src ="xxxx.yyy" width="200" height="150"> width：横幅　height：高さ

ファイル名"xxx.yyy"のところは、ファイル名に合わせて変える

リンクを設定します

使うタグ：<a href="xxx.html"> </a>

使い方：リンクのボタンにしたい文字をタグで挟む

　　　　"xxx.html"のところに、リンクしたいファイル名を書く

使い方例：<a href="example.html">この文字がリンクのボタンになるよ</a>

スタイルを適用しよう

背景に色をつける、文字に色をつける、大きさを変えるなど、飾り付けをしたい時

1. HTMLファイルで参照するスタイル名を指定する→②CSSファイルでスタイルの値を決める
2. スタイルを適用する

・ボックス全体にスタイルを適用する場合

<div class="スタイル名">

・見出し（hタグ）、段落（pタグ）全体にスタイルを適用する場合

<h2 class="スタイル名"> <p class="スタイル名">

・文章の一部にスタイルを適用する場合

<span class="スタイル名">

スタイル名は、CSSファイルに用意されている名前を使うか、新しく名前を付けましょう。

②CSSファイルを変更し、スタイルを決める。

①で指定したスタイルを変更します。①で新しい名前を付けた場合は、その名前のスタイルを新しく作ります。他のスタイルをコピペして作ります。

背景色の設定

使うプロパティ：background-color

使い方：background-color:#7f7fff;

文字の色を設定する

使うプロパティ：color

使い方：color:#0000dd;

文字の位置を変える

使うプロパティ：text-align

使い方： 中央揃え→　text-align:center; 　右揃え→　text-align:right;

文字の大きさを変える

使うプロパティ：font-size

使い方：倍率で指定→　font-size:150%;